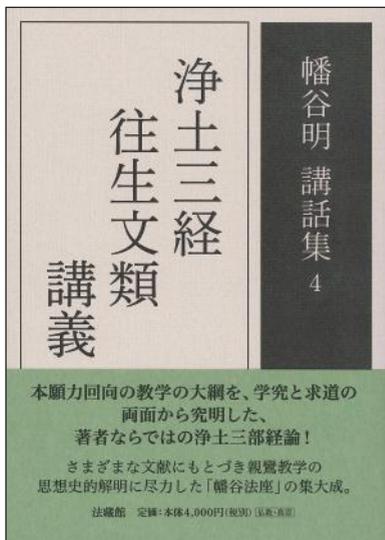


幡谷明講話集4

浄土三経往生文類講義

はたや あきら
幡谷 明著 ▼A5判・上製カバー・302頁・定価四、四〇〇円



本願力回向の教学の大綱を、学究と求道の両面から究明した、著者ならではの浄土三部経論。親鸞教学の神髄がここに語り尽くされる。

2024年12月刊行

【目次】

第一章 『浄土三経往生文類』について

第一節 親鸞の著作とその特色／第二節 略本と広本の違い／第三節 還相をどう理解するか／その他

第二章 法然から親鸞へ

第一節 法然浄土教に帰す／第二節 真の一乗を開く／第三節 親鸞の臨終観／その他

第三章 法然の仏教

第一節 中世仏教と法然の選び／第二節 法然の回心／第三節 浄土宗の独立と教化／その他

第四章 大経往生

第一節 蓮華藏世界からの出仏／第二節 名号と無上涅槃の徳用／第三節 大経往生における往相／その他

第五章 浄土の開顕

第一節 浄土とは／第二節 名号のはたらき

第六章 涅槃の智慧から浄土の慈悲へ

第一節 涅槃から浄土へ／第二節 宿業の身にはたらく浄土／第三節 悲願から智願へ／その他

第七章 念仏と信心

第一節 第十七願と第十八願／第二節 総序における行信／第三節 称名と聞名／その他

第八章 現生正定聚の意味

第一節 信心の人は弥勒に同じ／第二節 浄土の徳を現生にいだく

第九章 観経往生

第一節 『観経』の大要／第二節 方便化土から真実報土へ

第十章 真宗の人生観

第一節 終わりなき悲願に生きる／第二節 本願に応答する人間

第十一章 大悲方便のはたらき

第一節 大悲が開く願生道／第二節 真宗の成仏とは／第三節 闇を照らし浸透する光明／その他

第十二章 『観経』の隠顕釈

第一節 『観経』に依って我が身を知る／第二節 来迎と辺地懈慢の問題

第十三章 弥陀経往生

第一節 『阿弥陀経』の大要／第二節 『阿弥陀経』と第二十願／第三節 離れがたい自力の執心／その他

あとがき(第四巻編集担当 土井紀明)

◆著者略歴

幡谷 明(はたや あきら)

一九二八年、鳥根県浜田市真宗大谷派顕正寺に生まれる。一九五一年、大谷大学文学部卒業。一九五五年、大谷大学研究科修士。一九六二年、大谷大学専任講師に就任。一九七二年、大谷大学教授に就任。一九八〇年、安居次講を務める。一九九二年、文学博士。安居本講を務める。一九九四年、大谷大学名誉教授に就任。二〇一二年、真宗大谷派講師・重理院重理に就任。二〇二二年、逝去(満九三歳)。

注文書	
(書店印)	
様	ご担当
冊	
法蔵館	幡谷 明著
定価四、四〇〇円	浄土三経往生文類講義
住所	お名前
	お電話
	ISBN: 978-4-8318-3456-0 C3315

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏教・真宗